

公共事業の必要度と少子化対策に関するアンケート

実施概要

| 担当部局 | 実施期間 | 対象者数 | 回答者数 | 回答率 |
|--------|-----------------------------|------|------|-----|
| 少子化対策課 | 2018年06月08日から 2018年06月22日まで | 1147 | 835 | 72% |

今回は、県土整備部公共事業運営課と子ども・福祉部少子化対策課からのアンケートです。

県では、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、公共事業評価システムを導入しています。このシステムにおいて、今後の公共事業の優先度などを判断する資料とするため、公共事業を6分野に分類し、分野ごとの必要度について、皆さんの意見を把握するアンケートを実施します。（Q1～Q6までの6問です。）

なお、公共事業6分野を紹介したファイルを添付しておりますので、ご参照のうえご回答願います。

また、県では、「三重県子ども条例」（平成23年4月）や、結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、すべての子どもが豊かに育つことのできる三重をめざして策定した「希望がかなうみえ子どもスマイルプラン」（平成27年3月）に基づき、子どもがいいきと育つ地域社会づくりにむけてさまざまな取組を行っています。

そこで、今後の子どもが豊かに育つ地域づくりに向けた取組を進めるにあたっての資料とするため、少子化対策に関する意識などについてお聞きします。（Q7～Q12までの6問です。）

《みえ子どもスマイルネット》 <http://www.pref.mie.lg.jp/D1KODOMO/index.htm>

ご協力をお願いします。

■ 添付ファイル

- [公共事業6分野の例](#)

■ Q1 公共事業の必要度について 1

はじめに、公共事業運営課から県が実施する公共事業6分野※のうち、あなたがお住まいの地域で、必要度が高いと思う分野についてお聞きします。

あなたは、あなたがお住まいの地域で、最も必要だと思う分野はどの分野ですか。

あてはまるものを1つ選んでください。

※公共事業6分野の例については、添付ファイルをご覧ください。

| 合計 | 835 | |
|---|-----|-------|
| 山林の保全 : 森林整備事業、林道整備事業、治山事業 | 68 | 8.1% |
| 災害の防止 : 河川事業、海岸保全事業、砂防ダム等の整備事業 | 288 | 34.5% |
| 交通利便性の向上 : 道路整備事業、バイパスの整備事業、街路整備事業、港湾整備事業 | 283 | 33.9% |
| 生活排水処理による水質改善 : 下水道の整備事業 | 70 | 8.4% |
| 公園整備等による生活環境の快適化 : 公園の整備事業、水辺空間の整備事業 | 82 | 9.8% |
| 食料の安定供給 : 農地整備事業、漁場整備事業 | 44 | 5.3% |

■ Q2 公共事業の必要度について 2

あなたは、あなたがお住まいの地域で、2番目に必要だと思う分野はどの分野ですか。

あてはまるものを1つ選んでください。

| 合計 | 835 | |
|---|-----|-------|
| 山林の保全 : 森林整備事業、林道整備事業、治山事業 | 84 | 10.1% |
| 災害の防止 : 河川事業、海岸保全事業、砂防ダム等の整備事業 | 198 | 23.7% |
| 交通利便性の向上 : 道路整備事業、バイパスの整備事業、街路整備事業、港湾整備事業 | 235 | 28.1% |
| 生活排水処理による水質改善 : 下水道の整備事業 | 93 | 11.1% |
| 公園整備等による生活環境の快適化 : 公園の整備事業、水辺空間の整備事業 | 146 | 17.5% |
| 食料の安定供給 : 農地整備事業、漁場整備事業 | 79 | 9.5% |

■ Q3 公共事業の必要度について 3

あなたは、あなたがお住まいの地域で、3番目に必要だと思う分野はどの分野ですか。
あてはまるものを1つ選んでください。

| 合計 | 835 | |
|---|-----|-------|
| 山林の保全 : 森林整備事業、林道整備事業、治山事業 | 98 | 11.7% |
| 災害の防止 : 河川事業、海岸保全事業、砂防ダム等の整備事業 | 159 | 19.0% |
| 交通利便性の向上 : 道路整備事業、バイパスの整備事業、街路整備事業、港湾整備事業 | 138 | 16.5% |
| 生活排水処理による水質改善 : 下水道の整備事業 | 126 | 15.1% |
| 公園整備等による生活環境の快適化 : 公園の整備事業、水辺空間の整備事業 | 158 | 18.9% |
| 食料の安定供給 : 農地整備事業、漁場整備事業 | 156 | 18.7% |

■ Q4 公共事業の必要度について 4

あなたは、あなたがお住まいの地域で、4番目に必要だと思う分野はどの分野ですか。
あてはまるものを1つ選んでください。

| 合計 | 835 | |
|--------------------------------|-----|-------|
| 山林の保全 : 森林整備事業、林道整備事業、治山事業 | 130 | 15.6% |
| 災害の防止 : 河川事業、海岸保全事業、砂防ダム等の整備事業 | 119 | 14.3% |

| | | |
|---|-----|-------|
| 交通利便性の向上 : 道路整備事業、バイパスの整備事業、街路整備事業、港湾整備事業 | 80 | 9.6% |
| 生活排水処理による水質改善 : 下水道の整備事業 | 148 | 17.7% |
| 公園整備等による生活環境の快適化 : 公園の整備事業、水辺空間の整備事業 | 148 | 17.7% |
| 食料の安定供給 : 農地整備事業、漁場整備事業 | 210 | 25.1% |

■ Q5 公共事業の必要度について 5

あなたは、あなたがお住まいの地域で、5番目に必要だと思う分野はどの分野ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

| 合計 | 835 | |
|---|-----|-------|
| 山林の保全 : 森林整備事業、林道整備事業、治山事業 | 217 | 26.0% |
| 災害の防止 : 河川事業、海岸保全事業、砂防ダム等の整備事業 | 57 | 6.8% |
| 交通利便性の向上 : 道路整備事業、バイパスの整備事業、街路整備事業、港湾整備事業 | 52 | 6.2% |
| 生活排水処理による水質改善 : 下水道の整備事業 | 169 | 20.2% |
| 公園整備等による生活環境の快適化 : 公園の整備事業、水辺空間の整備事業 | 133 | 15.9% |
| 食料の安定供給 : 農地整備事業、漁場整備事業 | 207 | 24.8% |

■ Q7 三重県子ども条例の認知度について

ここからは、少子化対策課からお聞きします。

県では、「子どもが豊かに育つことができる地域社会」の実現をめざし、「三重県子ども条例」を平成23年に定めています。

あなたは、「三重県子ども条例」のことを知っていますか。「全く知らない」とお答えいただいた方はQ9へお進みください。

| 合計 | 835 | |
|-------------|-----|-------|
| 名前も内容も知っている | 37 | 4.4% |
| 名前だけは知っている | 312 | 37.4% |
| 全く知らない | 486 | 58.2% |

■ Q8 三重県子ども条例を知ったきっかけについて

Q7で「名前も内容も知っている」「名前だけは知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたが「三重県子ども条例」を知ったきっかけは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

| 合計 | 349 | |
|--------------|-----|-------|
| 学校からの通知や学級通信 | 55 | 15.8% |
| テレビ、新聞、雑誌 | 99 | 28.4% |
| 家族、友達、知人 | 29 | 8.3% |
| 研修会、講演会 | 24 | 6.9% |
| ポスター、パンフレット | 54 | 15.5% |
| 県や市町の広報紙 | 219 | 62.8% |
| その他 | 13 | 3.7% |

■ Q9 少子化対策の取組の効果や成果について

県では、「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、さまざまな少子化対策の取組を進めていますが、あなたは地域社会においてその効果や成果が現れてきていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

| 合計 | 835 | |
|--------------|-----|-------|
| 思う | 14 | 1.7% |
| どちらかといえば思う | 100 | 12.0% |
| どちらかといえば思わない | 222 | 26.6% |
| 思わない | 200 | 24.0% |
| わからない | 299 | 35.8% |

■ Q10 子どもや子育て家庭を応援する取組について

あなたは、企業や団体等において、子どもや子育て家庭を応援する制度や取組が進んでいると感じますか。あてはまるものを1つ選んでください。

| 合計 | 835 | |
|----------------|-----|-------|
| そう感じる | 16 | 1.9% |
| どちらかといえばそう感じる | 213 | 25.5% |
| どちらかといえばそう感じない | 229 | 27.4% |
| そう感じない | 238 | 28.5% |
| わからない | 139 | 16.6% |

■ Q11 子育て家庭応援クーポンについて

県では、スーパーマーケットなどの協賛店舗で、割引等のサービスが受けられる「子育て家庭応援クーポン」を発行し、子育て家庭を応援しています。

あなたは、「子育て家庭応援クーポン」を利用したことがありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

<参考> 子育て家庭応援クーポン：

<http://www.pref.mie.lg.jp/D1KODOMO/000177550.htm>

| 合計 | 835 | |
|-----------------|-----|-------|
| ある | 74 | 8.9% |
| 知っているが利用したことはない | 183 | 21.9% |
| 知らなかった | 578 | 69.2% |

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture

公共事業6分野

| 分野 | ① 山林の保全 |
|---------|--|
| 県民が望むこと | 県土の約3分の2は、森林(もり)に覆われています。水を貯え、洪水、土砂災害を防ぎ、大気をきれいにし、うるおいとやすらぎを得る場を提供するなど、健全な森林(もり)の持つさまざまな機能が十分に発揮できるようにしてほしい。 |
| 県が行うこと | 手入れがされずに荒れたまま放置されている森林をなくし、より良質な水の安定的な確保を図るため、森林の適正な維持管理を促進する林道、作業道等の整備を進めます。また、森林を守り育てる治山の整備を進めます。 |



| 分野 | ② 災害の防止 |
|---------|---|
| 県民が望むこと | 台風や集中豪雨の時にも、洪水、高潮、土砂災害などの自然災害の危険がなく、安心して生活したい。 |
| 県が行うこと | 自然災害から住民の生命と財産を守るため、洪水を安全に流下させるための河川改修、高潮による被害を防止するための海岸保全施設(堤防など)の整備、土砂災害を防止するための砂防ダムの整備などを進めます。 |



| 分野 | ③ 交通利便性の向上 |
|---------|---|
| 県民が望むこと | 都市部での渋滞が解消され、また山間部や半島部の狭い道路が改良され、安全・快適に目的地まで行きたい。 |
| 県が行うこと | 安全・快適に目的地まで行けるようにするとともに、移動にかかる時間の短縮、移動に伴う経費を削減するため、道路の拡幅やバイパスの整備および海上アクセスのための港湾整備などを進めます。 |



| 分野 | ④ 生活排水処理による水質の改善 |
|---------|--|
| 県民が望むこと | 住宅からの雑排水のため進む河川や海の汚れを防止し、害虫や悪臭が発生しない快適な生活環境を確保して欲しい。 |
| 県が行うこと | 生活排水を浄化し、河川や海の水質を改善するとともに、生活環境の改善を図るため、下水道などの生活排水処理施設の整備を進めます。 |



| 分野 | ⑤ 公園整備などによる生活環境の快適化 |
|---------|--|
| 県民が望むこと | 身近に自然や緑と親しめ、子供が安心して遊べ、運動やイベントの場に利用できるとともに災害時には避難場所となるような快適な空間がほしい。 |
| 県が行うこと | 快適な生活空間を整備するため、スポーツやレクリエーションの提供場所と災害時の緊急避難場所ともなる公園の整備を進めます。 |



| 分野 | ⑥ 食料の安定供給 |
|---------|---|
| 県民が望むこと | 将来は世界規模での食料不足の恐れがあります。我が国の食料自給率は、先進国の中でも極めて低い状況にあります。安心できる食生活や豊かな県土を支えるため、農林水産業を振興し、安心・安全な食料を安定的に供給して欲しい。 |
| 県が行うこと | 食料の自給率を高め、食料を安定的に供給するため、農地や漁場などの生産基盤の整備を進めます。 |

